



貴船だより

令和2年12月1日発行 第9号
大田区立大森第一小学校
校長 尾上 健二

—健康で安全な生活ができる子—おもいやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校 HP もご覧ください。 <http://academic2.plala.or.jp/omr1-e/>

未来をつくる私たち

校長 尾上 健二

朝、校門で挨拶をしていると季節の移り変わりを毎日感じます。赤く色付いた桜の葉は、今はほとんどが落ちてしまいました。子供たちの装いはマフラー、手袋、フリースなどを身に付け、冬の到来が感じられます。2学期最後の月も体調を崩さず、子供たちが元気に登校することを願っています。

昨年12月、日本に1つの悲報が届きました。医師の中村哲さんがアフガニスタンで武装組織に銃撃され亡くなったというものでした。中村さんは、約30年にわたりアフガニスタンで医療や農地復興に尽力した人でした。現地での活動に加え、日本ではアフガニスタンでの活動について伝える講演にも取り組んでいました。その中で「なぜ医者の方があなたが過酷な環境で井戸掘りや用水路建設を続けるのか。」と度々質問を受けました。「飢えは薬では治せない。100の診療所より1本の用水路が必要」。干ばつで飢え、泥水を飲んだ子供たちが伝染病に感染する姿を見て、出した答えでした。現地で暮らす人々が水を安定して利用することが現状の改善につながると考えました。用水路が完成し、茶色いく乾いた大地が、緑豊かな潤いのある土地に変わったことで、65万人の生活は大きく改善しました。中村さんの志は現地の人々に受け継がれ、さらに生活は豊かになることでしょう。このように持続可能な未来に向けて取り組んでいる日本人の活動から、子供たちには様々なことを学んでほしいです。

さて先週、6年生が校長室にやってきました。来週から取り組んでみたいことがあるので、計画を聞いてほしいとのことでした。総合的な学習で「未来をつくる私たち」に取り組んでいる6年生は、SDGsの17の目標の中から、自分が追究したいテーマを選んで調べました。調べた事実をもとに、自分たちができることはないか考えました。その内容は校内の緑化、地域の環境美化、海ゴミ調査、フードロス対策等でした。話の中で、自分たちが課題と感じたことを少しでも解決したいという意欲が感じられました。子供たちが暮らす、まず身近なところから将来にわたって長く続けていけること、活動できることを目指す取り組みは価値ある行動です。「自分ごと」として捉え、子供たちが考えた活動が生活の中に浸透していくように、またSDGsが特別なものではなく当たり前のように自分たちの行動に表れていくようにこれからも学習を進めていきたいです。

明日から師走に入り、あと1ヶ月で令和2年も終わります。新型コロナウイルスが全国的に感染拡大が進む中、保護者の皆様には、日頃よりご家庭での感染予防に全力で取り組んでいただき、ありがとうございます。学校では、感染状況を注視しながら、子供たちの安心、安全を第一に引き続き教育活動を進めてまいります。また感染した人、その家族には励ましを、医療関係者に対しては感謝の気持ちをもって行動することをご家庭でも話題にさせていただければ幸いです。今学期も保護者、地域の皆様、見守り隊の皆様には大変お世話になり、感謝申し上げます。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。よい年をお迎えください。

日	曜日	12月行事予定 ()数字は学年	放課後遊び
1	火	人権週間 安全指導 補習教室	○
2	水	研究授業(1-3) 特別時程 4時間(全) 1-3のみ 5時間	
3	木	色覚検査(4) 人権啓発作品展(～10日)	○
4	金		○
5	土	避難訓練(暴風・引渡し)	
6	日		
7	月		
8	火	補習教室	
9	水		
10	木	▼ 耳鼻科(全)	
11	金	衛生検査	
12	土		
13	日		
14	月	ありがとうキャンペーン 全校朝会	
15	火	一校一取組(低) 補習教室 5時間(全) 保護者会(4～6)	
16	水	一校一取組(中)	
17	木	一校一取組(高) 保護者会(1～3)	○
18	金	▼ 記名タイム 特別時程 5時間(全)	
19	土		
20	日		
21	月	全校朝会	
22	火		
23	水	児童集会	
24	木	大掃除 給食終	○
25	金	終業式 特別時程 4時間(全)	
26	土	冬季休業日始	
日	曜日	1月行事予定	
6	水	始業式 安全指導 4時間(全)	
7	木	校内書き初め 給食始	

※8日以降の行事予定は、貴船だより1月号でご確認ください。

12月 目標	生活目標「学校をきれいにしよう」 保健目標「手洗いうがいをしっかりしましょう」 給食目標「衛生に気をつけて準備しよう」
-----------	---

冬休みへ向けて 生活指導主任 平間 詩乃

2学期もあと1か月となりました。新しい生活様式のもとでの学校生活でしたが、子供たちは行事や日々の学習に目標をもって一生懸命に取り組みました。年末年始を迎える冬休みに、お子さんのこの一年の頑張りを労うとともに新年への抱負を抱けますよう、ご家庭でのご支援をお願いいたします。学校でも、目標をもたせたり2学期のまとめの課題を与えたりしながら充実した冬休みを送れるように指導してまいります。冬休みの生活については、後日配布する「冬休みのしおり」をご確認ください。